

展覧会の御案内

gallery  
CamelK

ギャラリーキャメルK  
〒790-0877愛媛県松山市錦町33-3  
☎ (089) 913-2002  
<http://camelk.daa.jp/>

# 相原 博 しあわせのタネ 展

月刊『accrete』表紙原画



「星に願いを……」  
F4  
アクリル

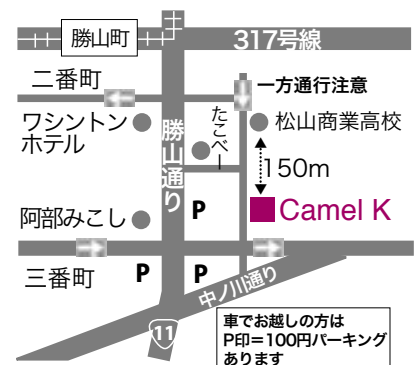
会期 2007年 8月 9日 木 ~ 13日 月  
am11:00~pm6:00 (最終日は pm5:00 閉場)

会場 ギャラリーキャメルK 後援 愛媛新聞社

〈あいはらワールド〉へようこそ

作者より

わたしにとって愛媛新聞社発行の月刊『accrete』誌の表紙画の仕事は新しい作品世界へ踏み出す一歩となりました。自由に描かせて頂くなかで自ずと生まれてきた内容が連作の形となりました。それを「しあわせのタネ」として本展のタイトルにしました。約2年、22点の作品を一堂に展示いたします。どうぞご来場の上、お楽しみ下さい。



車でお越しの方は  
P印=100円パーキング  
あります



「幸せの種……」

## 雲に乗る〈ほのぼの王子〉 の愛すべき世界

砂をまいたようなざらついた画布に明るくやわらかな色のグラデーション。尖った凹凸と色調の柔らかさが不思議な融合をみせるマチエール。そこに繰り広げられるほのぼのゆったりとした無名のプリンスのハートウオームなパントマイム。

〈しあわせのタネ〉シリーズの作品が共通して発散する世界だ。

まるでこの世のあかしのようには最小限に描かれた人の住む家と植えられた一本の木。そして林がこのシリーズの唯一の道具立てだ。

あくまでこの世のどこにもないネバーランドのプリンスが雲の上から水遣りをし、風船に乗って遊ぶ。



「気を付けて……」

## スローな時間が流れる豊かな ネバーランド

以前、相原さんにエアガンのスプレーは使わないのですかと聞いたことがある。筆で時間は掛かりますが手でゆっくり描きます、と答えられた。近づいてよく見ると下地の大理石の粒子の山に筆が乗り上げて線が屈折したりねじれていたりすることがわかる。うまく達者には描けないそうだ。渋滞したり停滞したりしながらゆっくりと描いていく。その中から自然な線が生まれてくるのだそうだ。その選び取られた筆致も今回のテーマにはぴったりだ。そして、「成果をすぐに求められる」今の社会で生き急ぐ私たちに、ネバーランドのプリンスは語りかけてくる。

生き急ぐ中にしあわせはありますか、「本当に価値のある生き方はなんですか」と。

## 相原 博 PROFILE

- 1959 10月10日愛媛県松山市生れ
- 1983 第3回日本グラフィック展 入選  
大阪芸術大学デザイン学科卒業
- 1983 第4回日本グラフィック展 入選
- 1986 JACA日本イラストレーション展 入選
- 1988 第1回ラフォーレアートパフォーマンス展  
特別賞
- 1989 第2回ラフォーレアートパフォーマンス展  
大賞
- 1990 第3回ラフォーレアートパフォーマンス展  
入選
- 1992 10月～19934月 渡仏
- 1994 第7回ラフォーレアートパフォーマンス展  
入選
- 1997  
| 四国情報通侶月間 ポスターイラスト制作
- 1999
- 2000 2月LIVEART (松山) にて個展「Pense 想い」  
12月espacecitygarden (Paris) にて個展「Premierpas 始めの一步」
- 2001 3月ギャラリーキャメルK (松山) にて個展「Espri 心の風景」  
愛媛県美術館HP「子供の森へ」イラスト制作
- 2002 第50回勤労者職域文化祭 グラフィック部門 愛媛県知事賞  
愛媛県国民健康保険団体連合会 ポスターイラスト制作
- 2003 第13回ARTBOX大賞展 入選
- 2004 愛媛県文化振興財団 第1回芝不器男俳句新人賞 挿画  
10月LIVE ART (松山) にて個展「message」
- 2005 6月～愛媛新聞アクリート表紙絵制作 (月刊レギュラー)
- 2006 1月5日発行 新風社『手足/Limb』挿絵制作  
3月 グラフ松山No.62 WAKUWAKU挿絵制作
- 2007 在宅介護グループ ユーミーケア パンフレット表紙制作  
3月迄愛媛新聞アクリート表紙絵制作 (月刊レギュラー)  
プレス壁画制作 他



作家連絡先 〒790-0925松山市鷹子町208-2  
☎ (089) 970-1140 携帯 080-3166-9387